

態度・行動変容研究の実務への応用：

モビリティ・マネジメントから景観改善、土砂災害避難まで

平成29年7月

拝啓 毎々格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当研究会は、交通政策、交通経済等関連する諸問題を中心に、時宜に適ったテーマにより講演会を開催することにしております。

これまで都市交通政策は道路整備や公共交通網の拡充など、インフラ整備が中心でした。インフラ整備はより良い都市交通体系の構築に不可欠ではありますが、それだけでは不十分です。そのインフラをよりかしく使ってもらう（行動を変容してもらう）ため、かゆいところに手が届く質の高い情報提供や、持続可能な交通手段選択を促すコミュニケーションなどのソフト施策が必要になります。モビリティ・マネジメント(MM)は、心理学における態度・行動変容研究の知見を応用したソフト施策で、インフラ整備や料金施策などと併せて実施することで相乗効果を狙う交通施策です。

本講演では、MMの概要とポイント並びに、MMで培われた態度・行動変容研究を、景観改善行動、土砂災害避難行動の誘発に応用した事例をご紹介します。

何かとご多用とは存じますが、ご参加賜りたくご案内申し上げます。

敬具

1. 講師 谷口 綾子氏（筑波大学大学院システム情報工学研究科准教授）
2. 講演テーマ 態度・行動変容研究の実務への応用：モビリティ・マネジメントから景観改善、土砂災害避難まで
3. 開催日時 平成29年9月5日（火）15:00～17:00
4. 開催場所 都市センターホテル（日本都市センター会館内）7F 706号室
東京都千代田区平河町2-4-1 TEL：03-3265-8211
アクセス：有楽町線【麹町駅】1番出口（半蔵門方面出口）より徒歩約4分
有楽町線・半蔵門線「永田町駅」4番・5番出口より徒歩約4分
南北線「永田町駅」9番出口より徒歩約3分
丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」より徒歩約8分
JR「四谷駅」麹町口より徒歩14分
5. 参加費 無 料
6. お申し込み
会場の入場者数には限りがございますので、おそれいりますが、WEBにより事前にお申込みくだ

お問い合わせ先

公益社団法人 日本交通政策研究会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-12-6 守住ビル 4階

TEL：03-3263-1945 E-mail：event@nikkoken.or.jp

FAX：03-3234-4593 Website：<http://www.nikkoken.or.jp/>